

『全介助』の介護技術

日程 2019年7月19日(金) (10:00~16:00)

対象者 介護福祉関係者 推奨職員:(初級~中級・介護職)
及び興味のある方

料金 会員(法人・個人)8,000円・一般10,000円

会場 ウィリング横浜(横浜市港南区上大岡西1-6-1)
京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

全介助とは、日常生活活動(ADL)の食事、排泄、入浴、衣類の着脱、起居動作などの行為を全て介護者が行う状態のことをいいます。「全介助」では、要介護者などの意思を尊重しつつ、日常生活支援や自立支援を目標とした介助を行うことが重要です。
本研修では、**全介助が必要な利用者を対象**とした動作評価の方法や観察ポイントを学び、ボディメカニクスを活用した起居移動の技術について、**実技指導を受けながら、自分の技術の悪いところをチェックして、改善を目指していただきます**

【講師】

特別養護老人ホーム おたけの郷 理学療法士

中村 和人

【略歴】介護老人保健施設 港南あおぞらに勤務後、現在は社会福祉法人エンゼル福祉会で特別養護老人ホームおたけの郷・特別養護老人ホーム藤代なごみの郷を兼務。
ご利用者の身体評価や職員への介護技術指導、居宅ケアマネジャーや地域包括支援センターと連携して家庭調査や介護教室を行なっている。また、ご利用者に適切な支援を継続していくためには、体を痛めない介助方法と共に介助者側の体がケガをしにくい状態であることも大切だと考え、体の不調に対する助言や腰痛改善教室などを開催している。介護技術や拘縮予防のセミナー講師としても活動中。
【共著】「現場で使える ケアマネのリハビリ知識便利帖」(翔泳社)「拘縮・褥瘡を予防・改善するポジショニングとリハ・ケア」(臨床老年看護)・DVD教材「介護負担軽減 重度化予防の全介助技術」(日総研出版)
【情報誌連載・共著】
・知っ得!らくらく!移乗・移動介助のテクニック(通所介護&リハ)・間違いだらけの自立支援(高齢者安心安全ケア)

《カリキュラム》

- 全介助介護の基本的な考え方
- 利用者の身体の状態、動作評価ポイント
- 日常生活支援のための起居動作、移動介助
- 各動作介助のポイントはどこか?そしてその根拠は何か?などを座学と実技を通して学びます。



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行
FAX: 045-671-0295
TEL: 045-210-0788
 〒231-0023横浜市中央区山下町23日土地山下町ビル9階

連絡先	〈住所〉 〒 — — (自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)
	〈mail〉 @
	〈電話〉 — — — — 〈ファックス〉 — — — —
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥8,000) 2.個人会員(¥8,000) 3.一般(¥10,000)
連絡事項					